



# Wakate News Letter vol. 20

2010.3.4 発行

## 1. 活動報告

### 1) 若手研究者中間評価審査会

日時：2010年2月19日(金) 9:00~17:00  
会場：総合研究棟 D311 室

### 2) 第12回若手運営調整委員会

日時：2010年2月19日(金)17:00~  
会場：総合研究棟 D205 室  
参加人数：14名

議題：

- ・次期運営体制について
- ・最終審査の流れの周知
- ・若手研究者、補助員の出張に関して
- ・補助員の決定に関して
- ・若手研究2010 菅平フェスティバルについて

日時：2010年5月13日・14日

会場：プチホテル・ゾンタック

招待講演者：深津武馬先生(産業技術総合研究所 ゲノム  
ファクトリー研究部門 生物共生進化機構  
研究グループ グループ長)

口頭発表者：若手イニシアティブ教員から数人

ポスター発表者：若手イニシアティブ教員、補助員、そ  
の他関係者

### 3) セミナー (10年2月)

▽ 若手イニシアティブセミナー

第40回

日時：2010年2月5日(金) 17:00~18:30

演者：加藤裕教先生 (京都大学大学院生命科学研究所)

演題：Rho ファミリーG タンパク質シグナルとその機能

会場：医学系学系棟 272 会議室

世話人：長谷川潤

第41回

日時：2010年2月15日(金) 14:00~15:00

演者：Alain Verreault 博士 (IRIC, CANADA)

演題：Histone Acetylation: A New Twist in the Chromosome  
Cycle

会場：総合研究棟 D115 室

世話人：増本博司

## 4) 業績 (10年2月)

<総説>

金保安則、本宮綱記、鈴木輝彦、船越祐司、長谷川潤  
『多彩な生理作用をもつ低分子量G蛋白質 Arf6』  
細胞 42: 12-15 (2010年3月号)

<学会発表・招待講演>

野口恵美子

文部科学省科学研究費特定領域「ゲノム」4 領域成果公開シ  
ンポジウム

パネル討論「これからのゲノム研究」(パネリスト)

日時：2010年2月12日(金)

場所：東京国際フォーラム (千代田区丸の内)

増本博司

International Conference on Radiation and Cancer Biology at  
Nagasaki (オルガナイザー)

演題：The formation of newly assembled nucleosome during the  
chromosomal DNA replication in budding yeast (英語口頭発表)

日時：2010年2月17日(水) ~20日(土)

場所：長崎大学医学部 良順会館 (長崎市坂本)

Mayumi Hachinohe, Fumio Hanaoka and Hiroshi Masumoto

International Conference on Radiation and Cancer Biology at  
Nagasaki

演題：Hst3 and Hst4 deacetylate histone H3 on lysine 56  
(H3-K56) to prevent genomic instability in replicative  
lifespan (ポスター発表)

日時：2010年2月19日(金)

場所：長崎大学医学部 良順会館 (長崎市坂本)

## 5) 若手運営調整委員会よりお知らせ

### ○ 若手分子医学クラスシリーズ (冬季シリーズ)

▽ 分子・細胞医学クラス (担当：高崎真美、長谷川潤)  
第8回 2/13

- ・ Development of the circadian oscillator during differentiation of mouse embryonic stem cells in vitro (Proc Natl Acad Sci USA)
- ・ Animal cryptochromes mediate magnetoreception by an unconventional photochemical mechanism (Nature)
- ・ A genetic variant BDNF polymorphism alters extinction learning in both mouse and human (Science)

## 第9回 2/20

- Distinct effects of leptin and a melanocortin receptor agonist injected into medial hypothalamic nuclei on glucose uptake in peripheral tissues (Diabetes)
- Hypothalamic orexin stimulates feeding-associated glucose utilization in skeletal muscle via sympathetic nervous system (Cell Metab)
- Abundance of ribosomal RNA gene copies maintains genome integrity (Science)

## 第10回 2/27

- Mical links semaphirins to F-actin disassembly (Nature)
- Knockdown of DISC1 by in utero gene transfer disturbs postnatal dopaminergic maturation in the frontal cortex and leads to adult behavioral deficits (Neuron)
- The transcriptional repressor DEC2 regulates sleep length in mammals (Science)

## ▽がんの生物学クラス (担当: 鈴木裕之)

### 第4回 2/1

- Malignant astrocytic glioma: genetics, biology, and paths to treatment

## ▽リガンド結合の定量的解析クラス (担当: Damien Hall)

### Lesson 6 2/13

- Practical Two: Characterization of a lectin/sugar interaction using QAC and course summary.

## 2. スケジュール (10年3月)

4日(木) 11:00~12:00

振興調整費合同会議 総合研究棟 D-115

11日(木) 13:00~

第4回日本型テニユアトラックに関するシンポジウム

科学技術振興機構 サイエンスプラザ地下1階 JST ホール

## 3. 事務連絡

- コンピュータウィルス・ワクチンソフトウェアライセンスについて (通知)

情報環境機構学術情報メディアセンターより下記のとおり通知がありました。

平成21年11月に実施しましたコンピュータウィルス・ワクチンソフトウェアライセンス数の調査では、ご協力いただきましてありがとうございました。遅くなりましたが、Windows版、Mac版ともに必要ライセンス数を大学として購入することとなり、現在契約手続きを進めております。新しい契約は、3月22日からとなりますので、今回追加希望された Windows 版お

よび Mac 版は3月22日以降利用可能となります。インストールの方法等については、学術情報メディアセンターの Web ページ

(<http://www.cc.tsukuba.ac.jp/computer/license/antivirus.html>)にてお知らせいたしますので、もうしばらくお待ちください。なお、Windows 版の追加希望分について、3月22日以前にインストールする必要がある場合は、現在の大学全体のライセンス使用状況により利用が可能な場合がありますので、学術情報メディアセンター事務室までご相談下さい。(Tel: 029-853-2452 e-mail: [accc@un.tsukuba.ac.jp](mailto:accc@un.tsukuba.ac.jp))

- 筑波大学で契約した利用可能なソフトウェア等について

学術情報メディアセンターより平成22年2月23日付けにて、下記のとおりお知らせがありました。

筑波大学では、次の利点が得られる契約をいくつかのメーカーと結んでいます。

\* 対価なしで利用可能なソフトウェア

+ SPSS (統計) Mathematica (数式処理)、ArcGIS (地理情報)

Symantec EndPoint Protection (アンチウイルス) など

+ 原則として、大学所有の PC へのインストールに限られます。

+ 学生や教員が私物の PC へインストールできる場合があります。

\* 特別の割引で購入できる製品

+ Adobe 社の製品 (CLP: 校費での購入の場合)

+ Adobe 社の製品 (本学学生の場合)

+ Apple 製品

詳しくは以下で案内しています。(情報随時更新中)

利用にあたっては、それぞれの制限に注意し、ライセンス内容を遵守するようにしてください。

<http://www.cc.tsukuba.ac.jp/computer/license/>

- 中地区実験系希薄洗浄排水処理施設におけるクロロホルムの検出について

環境安全管理室より平成22年2月25日付け文書にて、(中略) 現在、中地区実験系希薄洗浄排水処理施設は、改修工事のため、中水化処理ができません。そのため場合によっては、実験流しの使用を停止しなければならない事態も考えられます。各組織におかれましては、クロロホルムを含む試薬、廃液等の取扱いにはくれぐれも御注意下さい。とのお知らせがありました。

## Wakate News Letter vol20 [平成22年3月号]

編集・発行: 若手研究者運営調整委員会

\* 当ニュース・レターは、毎月1回定例会後に配信いたします。

連絡先: 若手支援室

連絡先: 若手支援室 担当 根本

[nemoto.yoko.fb@un.tsukuba.ac.jp](mailto:nemoto.yoko.fb@un.tsukuba.ac.jp)